



三星の風

第24号

平成20年3月25日
鹿児島県立
鹿屋高等学校

第六十回卒業式

三月三日（月）厳肅な雰囲気の中、第六十回卒業式が挙行されました。まず、各学級の代表八名に卒業証書が授与され、学校長式辞・教育委員会告示・PTA会長の祝辞と、式は肅々と執り行なわれていきました。学校長式辞の中で次のように卒業生に祝福のメッセージを贈りました。

皆さんが、この鹿屋高校で学んだものは、生涯を通して学び続け、生き続けるための糧となり血液となり生命となるものです。この学校で培った精神的・身体的生きる力を土台に、生涯を通じて学び続け、この国と、世界と、人類のために貢献できる人間になって欲しいと思います。（中略）また、人間は自分で生きているのではなく大きな存在によって生かされていることを自覚することが、これから生きる皆さんにとってとても大事な拠り所だと私は思います。君たちのしっかりとした自己が、科学と技術を良い方向に持っていつてくれることを期待しています。そして皆さんが世界中の人々と助け合っていくという自己をつくっていくれば、二十一世紀は人類が仲良しで暮らせる時代になるはずだと思います。この学校で生まれた縁と絆を大切にしてください。そして、この薫り高い学問と友情の府における出会いを大切にしてください。最後に巣立ちゆく君たちに、坂村 真民氏の「タンポポのように」と題する詩を餞としておくりまします。

思い出した
タンポポは
踏みにもじられても食いぢぎられても
泣き言や弱音や愚痴は言いません
かえってぐんぐん根を
大地におろしていくのです
私はタンポポのように明るく生きたいとおも
いました
太陽の光をいっぱい吸い取って道辺に咲いて
いる野草の花をじっと見ているとどんなに辛
いことがあってもリンリンとした勇氣が体の
中に満ちあふれてくるのです
私はタンポポの花のようにどんな遠い処へも
飛んでいつてその花言葉のように
幸せをまき散らしたいのです
この花の心を私の願いとして
一筋に生きていきたいのです



卒業おめでとう！

さらに、在校生送辞・卒業生答辞もそれぞれ
の委員会会で練り上げた文面で大変感動的な
内容でした。また、それを読み上げた代表者

二名も堂々とした姿で、この卒業式を重厚な
ものにしてくれました。卒業の歌、そして校
歌斉唱も全学年の生徒達が大きな声で歌い、
本当に素晴らしい卒業式になりました。
卒業生三百五名は、呼名に対し、大きくは
つきりとした返事をし、起立・礼・着席も全
員が見事に揃って行い、また、在校生もそれ
に合わせて一糸乱れぬ動きで、来賓の方々か
ら「鹿屋高校の卒業式は本当に素晴らしい。
」とお褒めの言葉を頂きました。
式後は各学級での最後のLHRが行われま
した。担任から一人ひとりに卒業証書が手渡
され、そして生徒達が各自三年間の思いを述
べていきました。



在校生代表送辞



卒業生代表答辞

一人一人の言葉に学級が爆笑の渦になつた
り、また、涙で詰まりながら話す生徒も男女
問わず多く、聞いている方も思わずもらい泣
きをしてしまう場面が多くありました。そし

て、多くの生徒が保護者への感謝の気持ちを
述べ、本当に感動的なLHRになりました。
最後に副担任、そして担任からの贈る言葉で
終わりましたが、どの学級も二時間前後に及
ぶ長時間のLHRとなりました。
LHR後の教室・廊下では、花束贈呈や記
念写真撮影・卒業アルバムへの寄せ書きで、
賑やかな時間はまだまだ続き、そして、卒業
生全員が清々しい笑顔で教室を去っていきま
した。この学舎で頑張った三年間は、きつと
卒業生たちの将来に生かされるものとなるで
しょう。

高校入試・合格者集合

三月六日（木）・七日（金）二日間にか
けて平成二十年度高校入試が行われました。本
校では、トラブルもなく予定通り終了しまし
た。

三月十四日（金）午前十一時から本校体育
館前で合格者の受検番号が張り出されまし
た。自分や子ども・孫の合格を確認しようと、
早くから例年になく多くの人たちが三々五々
集まってき、お互い喜び合い、写真を撮った
りしていました。



三月十七日の
午後一時から「合
格者集合」があ
り、保護者と共
に少し緊張した
顔の合格者三百
二十名が出席し
ました。教頭か
ら合格に対して
のお祝いの言葉
と共に、保護者

の感謝の気持ちを忘れないようにとの話があった後、各部からの説明や入学するに当たっての心構えや準備するものの説明、芸術・体育の選択カードの提出やスリッパ・体育服の申込の提出とあわただしい時間が過ぎていきました。合格者や付き添いの保護者の動きもすっかりとしており、第六十三期生の本校での活躍が予見できるような印象を深めました。

卒業生と新入生に「祝合格」



中庭に三年生全員の「夢実現！」の思いを託した「祈 合格」がこのほど「祝 合格」に饒のメッセージとして書き換えられました。新入生の門出を祝うメッセージともなりました。

最後のクラスマッチ

三月十九日（水）、今年度最後のクラスマッチが開催されました。種目は、男女のバレーボール・サッカー・ソフトボール・卓球・バスケットボールでした。

昨日からの雨でグラウンドはぬかるんでおり、終日コンディションとしては良くありませんでしたが、部活動生の懸命の整備で順調に試合が進行しました。

一年生は二年生から文理に分かれ、二年生も三年生のクラス編成が行われることもあり、一年間苦楽をともしたクラス仲間とも別々になります。そのこともあつたのか競技する者、応援する者ともに真剣で、その中に温かさの感じられるクラスマッチとなりました。総合優勝は一年七組、第二位は二年八組、第三位は二年五組でした。

- 各競技の優勝チームは、次のとおりです。
- ・バレーボール優勝男子ー一年七組、同女子ー一年七組
- ・バスケットボール優勝男子ー一年四組、同女子ー二年二組B
- ・サッカー優勝 男子ー二年四組、同女子ー一年一組
- ・ソフトボール優勝男子ー二年五組、同女子ー二年一組
- ・卓球優勝ー男子二年八組A、同女子ー一年七組

新学年でもこの勢いで頑張ろう！



集中力と団結で勝利をつかむぞ！



二・三月の表彰

- ・書道部・・・第四十六回ひな祭り書道展
- 遊墨賞ー尾辻菜摘子（二年）
- 南日本新聞社賞ー串崎友（一年）
- 鹿屋市文化協会賞ー西由香子（二年）
- 鹿屋市書道教育研究会賞ー柿内志乃（二年）
- 南九州新聞社賞ー行騰智美（二年）
- 小倉博文堂賞ー永野大河（二年）
- 渕上賞ー横山莉奈（一年）

4月の主な行事

- 7日（月） 始業式
- 8日（火） 第63回入学式
- 9日（水） 新入生テスト
- 10日（木） 実力テスト（2・3年）
- 11日（金） レントゲン検診
- 14日（月） 心臓検診
- 23日（水） 尿検査
- 25日（金） 1年生宿泊学習
- 28日（月） 2・3年一日遠足
- 身体測定

卒業生へー同窓会の案内

三星会関東支部では、本年も関東地区に進学、または就職された新会員を招待し歓迎会（五月念）を開催します。

新会員の多数の参加をお待ちしています。詳細については、関東三星会のホームページをご覧ください。

<http://wwwk4.dion.ne.jp/~ssk/>

毎月発行するこの「三星の風」は、鹿屋高校のホームページにも掲載されています。

<http://www12.synapse.ne.jp/kanoyakouko>

- ・平成十九年度鹿屋市学校保健会 歯の優良校
- ・国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2007
- 入選ー松下早紀（二年）